

フューチャーZero プロジェクト ～殺処分ゼロの未来へ～ ー飼い猫の避妊手術をしませんかー

私たちがお手伝いします

以前より少なくなっていますが、東京都での猫の殺処分数は、平成28年度では94頭、その半数以上が目の開かない「子猫」だと、皆様ご存知でしたか？

ノラ猫や捨て猫が、自宅の物置や空き家などで知らず知らずに産んでしまった子猫、あるいは避妊手術をしていない飼い猫が自宅で産んだ子猫などが、残念ながら殺処分の対象となってしまうています。

飼い主のいないネコ（ノラ猫）は「地域猫活動」が効果をあげ殺処分数は減ってきていますが、授乳が必要な「子猫」は助けることが出来ないのです。

「望まれない命（いのち）」を産ませることは、母猫にとっても飼い主さんにとっても不幸なことですし、なによりせっかく生まれてきたのに「処分」される「子猫」はたまったものではありません。

「飼い主のいないネコ」は行政より避妊手術費用の一部が助成されていますが、「飼い猫」にはありません。

「諸事情（経済的な理由など）により、避妊手術はあきらめていた」という区民の方、メス猫の手術をしませんか？

※以下の条件に該当し手術を依頼したいという方、どうぞご連絡ください。

- 飼い主さんが「北区」在住であること
 - メス猫（避妊手術をしていない）であること
 - 5才以下で、体重が2キロ以上（生後半年以上）、健康状態に特に問題がないこと（受診当日、獣医師が最終的に判断させていただきます）
 - キャリーバック、洗濯ネットなどに入れて、来院できること
 - 指定の動物病院に、送迎できること
- 朝9-10時の間に来院／夕方6-7時の間にお迎えをお願いします。

*避妊手術は当日行い、当日お返しします（原則、入院はしません）。

*手術後の抜糸については、ご相談させていただきます。

*ご依頼は、代理の方でも承ります。

ー避妊手術の費用は、ご依頼時にご相談させていただきますー

（裏面もご覧下さい）



<猫の妊娠・出産について>

- 猫は生後半年前後（体重約 2.5 キロ）で妊娠して、その後約 2 ヶ月で出産を向かえ、1 年に 2～3 回出産します。
- 1 度の交尾でほぼ失敗なく妊娠します。
- 飼い猫の寿命は伸びる傾向にあり、現在の平均寿命は「16才」とのことです。

<避妊手術の有効性について>

- 手術後は発情の鳴き声がなくなります。
- 子宮や卵巣の病気（子宮蓄膿症など）にかかることがなくなります。

—ご依頼いただいたら（簡単な流れのご説明）—

- 1) メールでご依頼いただきましたら、担当スタッフよりご連絡させていただきます。
- 2) 具体的な手術に向けてのお話や、注意事項をご案内いたしますので、ご了解いただきましたら、候補手術日の確認、それにしたがって動物病院の予約をこちらで行います。
- 3) 予約が取れましたら、ご案内いたします。
- 4) 手術日当日、朝9時から10時の間に指定の動物病院へ「猫」をキャリーバックか洗濯ネットに入れ、お連れ下さい。
- 5) 「猫さん」の健康状態によっては、手術が出来ない場合があるので、ご承知おきください。
- 6) 恐れ入りますが、手術代金は先払いとさせていただきます。
- 7) 猫を動物病院に預けて、いったんご帰宅いただき、同日夕方6時から7時の間に、再度ご来院いただき、手術後の猫をお迎えください。
*抗生物質などの「お薬」のご相談もさせていただきます。

- ご依頼の前に、お問合せやご相談も承りますので、ご遠慮なくご連絡ください。
- ご家族、ご友人など、飼い主さんの代理の方のご依頼でも承ります。
- 手術は「予約制」のため、ご希望が重なった場合にはお待ちいただくことがありますので、ご了承ください。

NPO 法人 ねこのみみ ホームページ <http://www.nekonomimi.or.jp>

ご依頼、ご相談は下記アドレスへメールか右記 QR コードからお寄せ下さい

アドレス : miraizero22@yahoo.co.jp



後援：チームまちねこ ～NPO 法人ねこだすけ 東京北支部～
(一社) 人と動物の共生をすすめる会